

決 議

町村は、少子高齢化の進行や人口減少などに加え、厳しい経済・雇用情勢により、財政状況は一段と厳しさを増している。

このため、町村は、財政健全化の観点から歳出全般にわたる見直しや無駄の排除を行いつつ、安心社会の実現のため、「地域のことは地域が決める」という地域住民に根ざした社会の構築を図り、地域主権改革の受け皿となる行政基盤の強化が求められている。

よって、我々町村長は、総意を結集し、下記事項の実現を期するものとする。

記

- 1 地域主権の確立を期する
- 1 町村財政基盤の強化を期する
- 1 地域雇用の確保・充実を期する
- 1 社会福祉対策の充実を期する
- 1 地震・津波などの自然災害に備え、防災対策の万全を期する
- 1 十分な道路財源を確保し、道路網の整備促進を期する

以上決議する。

平成22年5月18日

和歌山県町村会定期総会